

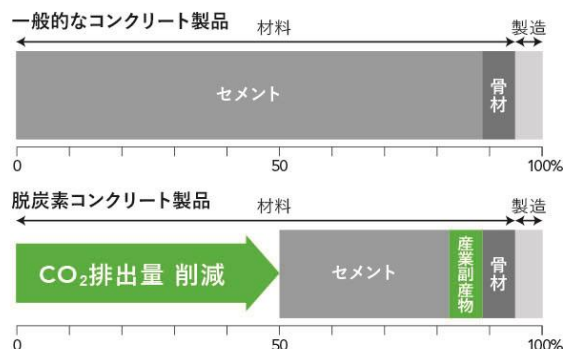
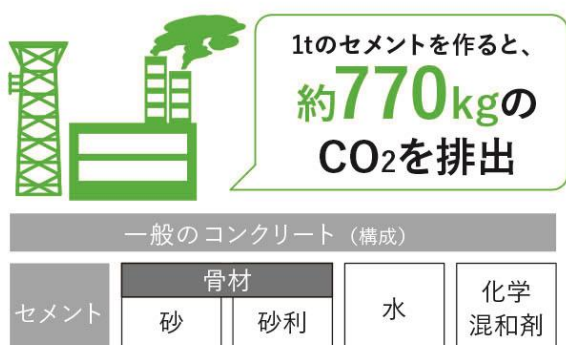
低炭素型コンクリート「Necoコンクリート®」製造・販売開始のお知らせ

日本興業株式会社

日本興業株式会社（香川県さぬき市、代表取締役 多田綾夫）は、このたび、コンクリートの原材料であるセメントを高炉スラグ微粉末等の産業副産物に一部置換することで、CO₂排出量を50%以上削減可能な低炭素型コンクリート「Necoコンクリート®」を開発し、このたび製造・販売を開始しましたのでお知らせいたします。

コンクリートは、原材料のひとつとしてセメントを用いて製造されますが、セメントの製造過程においてCO₂が大量に排出されます。このため、コンクリート製品製造においてCO₂排出量を削減するためには、コンクリートの性能は維持しつつ、セメントに替わる低炭素型材料の利用によるセメント使用量の低減・コントロールが大きなポイントとなります。

◆コンクリート製造時のCO₂排出量について



【ポイント】

- ①セメントは、製造時の焼成工程（原料を1,450℃の高温で焼成）において大量のCO₂を排出。
- ②コンクリート製品製造時のCO₂排出量の90%近くがセメント由来。
- ③セメントを低炭素型の材料に置換することでコンクリート製品のCO₂排出量低減が可能に。

当社においては、このたび、セメントの代替として高炉スラグ微粉末やフライアッシュ（石炭灰）等の産業副産物を使用することにより、通常コンクリートと同等の強度・施工性を維持しながら、CO₂排出量を50%以上削減する低炭素型のコンクリート「Necoコンクリート®」を開発し、製造・販売を開始いたしました。現在、順次適用製品の拡大を進めております。

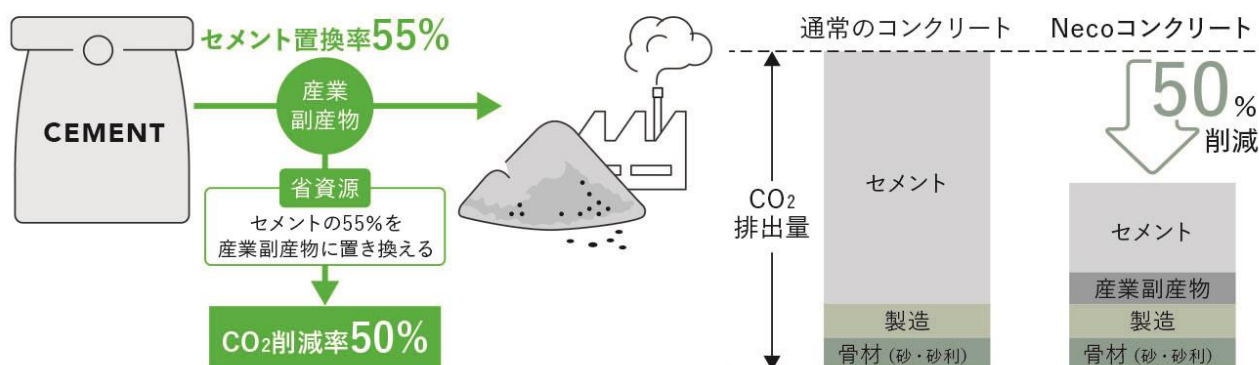
◆名称について

ネコ
Necoコンクリート = ニッコー(Nikko) + エコ(eco)コンクリートの略称。

※「Necoコンクリート®」は商標登録済です。

◆Necoコンクリート®によるCO₂排出削減効果

【セメント置換率を55%とした場合】



【ポイント】

- ①産業副産物によるセメント置換率を55%とすることでCO₂排出量を約50%削減。
- ②セメント置換率に応じてさらなるCO₂排出量の削減が可能。
- ③一般的なコンクリートと同等の強度・施工性を保持。

「Necoコンクリート®」は、さまざまなコンクリート製品へ適用が可能であり、また、CO₂排出量の削減のみならず、産業副産物をセメントに代替して利用することで省資源化やリサイクルにも貢献可能なマテリアルです。

現在、当社においては、2040年までにCO₂を始めとする温室効果ガス排出量を実質ゼロ（カーボンニュートラル）とする目標を掲げ、全社的な取組みを推進中であり、地球温暖化防止への取組みがあらゆる機関に求められる昨今、当社は今後も、「Necoコンクリート®」の本格展開とともに、ブルーカーボンに向けた製品提案や再生可能エネルギーの導入など、CO₂排出量削減に向けたさまざまな取組みを加速化させ、持続可能な社会の実現に貢献することで、当社の経営理念である「美しく豊かな環境づくり」の実現を目指してまいります。

以上

◆本リリースについてのお問い合わせ先
〒769-2101 香川県さぬき市志度4614-13
日本興業株式会社 総務人事部 広報・IR室
サステナビリティ推進室
TEL：087-894-8130